

スポーツYAMATO



交流節最大の 一戦YKKに勝利 エース斎藤見事完投

矢崎3安打猛打賞

1勝1敗で迎えた交流節2日目。最大の戦いは、同じ北信越でしのぎを削る強豪YKK。この試合に敗れると一気に4位まで転落する恐れがあったが、この日に先発したエース斎藤が今シーズンナンバーワンと言ってもいいほど素晴らしいピッチングを披露した。交流節初戦の小泉病院戦では持ち味を出し切れぬまま終わって、この日は打たせて取るピッチングと宮崎の好リードで6回まで0点に抑えた。最終回にホームランで1点を失ったが、見事な完投勝利をおさめた。一方打線は2回裏に宮崎のエンドランで1点を先制すると、6回裏には新海の左中間への2塁打で1点を追加、その後は堀川の犠飛、森本のタイムリーなどでこの回、4点を追加し、試合を決定づけた。何といてもこの日大当たりだったのが3打数3安打で打ちまくった矢崎だ。前日の厚木SC戦で満塁弾を放ち、目を覚ましたようだ。これまででは中々思いきれないスイングをしていたがこの日の結果と何よりもこの気持ち忘れなければこれからもっと打っていくだろう。矢崎の打撃に期待しよう。